

－牧草収穫作業を行う皆様へ－ 雑草の飛散及び自生区域拡大の防止について

放牧地、採草地問わずにエゾノギシギシ（ウマダイス）やメドウフォックスティル（黒穂）等の雑草が自生している様子が大変多く見受けられます。

これら雑草の防除方法につきましては、現在、速効性のものではなく、繁殖初期の除草剤散布や刈り払いなど、毎年の管理が重要となります。

主な要因として、自然の力による飛散・拡大が考えられますが、作業機へ種子が付着し、その作業機の移動により種子が飛散し、自生区域が拡大している場合も考えられます。

農繁期を迎えた皆様にとっては、大変な手間になることと思いますが、雑草が自生している放牧地・採草地から移動する場合には、作業機を竹ぼうきで払う、水で流すなどの対処を講じ、種子の飛散、雑草の自生区域の拡大防止に努めて頂きたいと思います。

また、農作業中の安全確認は万全でしょうか？

牧草収穫作業等で忙しい毎日の中だと、つい安全確認を怠ってしまうこともあるかもしれません。

ちょっととした気の緩みが、一生取り返しのつかない大事故や大怪我につながりかねません。

● 農業機械基本操作の再確認

● 安全装備の徹底及び確認

● 作業環境の点検及び改善

● 安全・衛生保護具の徹底した活用

以上の点を踏まえ、再度確認し、日々の農作業に従事して頂きたい思います。



その名の通り、黒い穂が出ているのが問題となっているメドウフォックスティル

農業に関するニュース、担い手のページ、 流通などの情報が盛り沢山! 農業新聞を購読しませんか？

● ニュース面

現在は、日本農業における最大の争点となっている「TPP交渉参加」に関する動向についての記事等を中心として、解りやすく解説しています。

● 担い手のページ

集落営農等担い手づくりの奮闘記を届けます。担い手育成に必要な情報を盛り沢山です。

● 流通・市況面

全国主要市場の青果物・畜産・花卉・商品作物等を幅広く掲載しています。流通情報は、価格動向、消費動向の記事を強化しています。

また、道内版では、当JAでも記事を投稿し、全道に情報発信を行っています。

お近くの新聞販売店より 月曜日から 土曜日まで 毎日お届けします。

(ただし、日曜日は休刊となります)

月額2,450円

※当JAからの助成対応もあります。

－家畜を飼養管理する皆様へ－ 飼料の適切な保管・管理について

沖縄県では、梅雨明けが発表されたものの、北海道では、まだジメジメとした毎日が続きます。

そのような中で、皆様の大変な財産でもある馬や牛といった家畜に与える配合飼料は、適切な保管・管理がされているでしょうか。

配合飼料は、熱や湿度などによる変質が起こりやすく、特に夏期間に保管された配合飼料は酸化やカビ等の有害物質が発生する危険性が高まります。

人間の口に直接入る黒毛和牛や乳牛へ給餌される飼料が、有害物質により汚染されていた場合には、その家畜の健康に影響がおよび、生産性が低下するだけではなく、その肉や牛乳を摂取した人間の健康にも被害が出る可能性があります。

上記した通り、黒毛和牛・乳牛を飼養管理する方については特に、飼料を風通しの良い場所で保管・管理する、日光を当てる等の対処、また、一度に大量購入することを控え、必要量のみの購入をお願い致します。